

令和4年10月7日
財務省

令和4年度 予算執行調査の調査結果の概要 (10月公表分)

- 本年度の予算執行調査については、3月25日に39件の調査事案を公表。
- 今般、調査の終了した5件の調査結果を公表。
(注) 他の34件については7月26日に公表済み。
- 必要性、有効性、効率性の観点から調査を実施し、今後の改善点、検討の方向性を指摘。
- これらの調査結果については、的確に今後の予算編成に活用。

(参考)

予算執行調査とは、財務省主計局の予算担当職員や日常的に予算執行の現場に接する機会の多い財務局職員が、予算執行の実態を調査して改善すべき点を指摘し、予算の見直しや執行の効率化等につなげていく取組です。

令和4年度 予算執行調査事案一覧

<調査結果を公表する事案(5件)>

No.	府省名	調査事案名	指摘内容(注1)			フォローアップ調査(注2)	調査主体(注3)	取りまとめ財務局	特別会計(注4)
			① 必要性	② 有効性	③ 効率性				
24	経済産業省	燃料油価格激変緩和対策事業		○	○		共同	関東	※
25	経済産業省	中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業		○	○		本省		
27	国土交通省	地域公共交通確保維持改善事業		○	○		共同	中国	
38	各府省	データ入力業務の請負等に係る経費		○	○		共同	関東	
39	各府省	再生可能な資源ごみの処理に係る経費			○	23年度	共同	四国	
合計			0	4	5	/	/	/	/

(注1) 指摘内容の分類は以下のとおり。

- ①: 事業等の必要性(事業等の目的が国民や社会のニーズに合致しているか、また、国の関与の必要性があるか等)について検証を行い、事業等の全部又は一部の廃止を含めた見直しや、より有効な実施方法等への見直しを求めた事案。
- ②: 事業等の有効性(事業等の目的や目標に照らして、どのような効果が生み出されたか等)について検証を行い、事業等の全部又は一部の廃止を含めた見直しや、より有効な実施方法等への見直しを求めた事案。
- ③: 事業等の効率性(必要な効果がより少ない資源量で得られるものが他にないか等)について検証を行い、単価設定や実施方法等への見直しを求めた事案。

(注2)「フォローアップ調査」: 前回調査の指摘事項の改善状況等を確認する調査。前回調査実施年度を掲載。

(注3)「本省」: 本省調査(財務省主計局の予算担当職員が実施する調査)

「共同」: 共同調査(財務省主計局の予算担当職員と財務局職員が共同で実施する調査)

(注4) ※は一般会計のほか「エネルギー対策特別会計」である。